

地質汚染—医療地質—社会地質学会誌

第 1 卷 第 1 号 2005年

巻頭言 地質汚染—医療地質—社会地質学会の設立にあたって 会長 難波謙二

論説

揮発性有機化合物汚染サイトにおける数値シミュレーションの事後監査
藤崎克博・古野邦雄・高中二三夫・楡井 久

大阪湾堆積物における過去約150年間の化石燃料燃焼の記録
—球状炭化粒子(SCPs)と球状灰粒子(IASs)を指標として—
村上晶子・野間裕加・吉川周作

名古屋市公園土壌の細粒画分 (<32 μ m) における重金属の濃集について
乳井 豪・杉谷健一郎・三村耕一・山本鋼志

調査・技術報告

新潟県中越地震(2004年)による新潟平野南部の被害
—とくに液状化に関して—
仲川隆夫

寄書

大地の持続的利用にむけて —房総半島の例—
風岡 修・楠田 隆・楡井 久

2004年32ndIGCフィレンツェ大会に参加して
吉田 剛

2005年福岡県西方沖地震の被害と表層地質との関係について
川辺孝幸

ニュース



<http://www.jspmug.org/>

地質汚染—医療地質—社会地質学会